



目次

- ◇2017年度あおり立志挑戦塾 1
- ◇青森まるっとよいどころ祭り～青森ひみつ発県！リンゴだけじゃねえべ？～:2017年開催日決定 1
- ◇青森まるっとよいどころ祭り準備報告..... 2
- ◇新任研究員のご紹介..... 2
- ◇2017年度青森公立大学公開講座のご案内 3
 - 外国語講座 3
 - スポーツと健康 4
 - 地域創生時代における青森の地域価値創造を提言する 4

2017年度あおり立志挑戦塾

本学が青森県との連携協定に基づき、青森立志挑戦の会 (ARC) と三者で取り組む「あおり立志挑戦塾」が今年度も開講しました。この塾は、将来の青森地域を担う人財を育成するとともに、ネットワークづくりを支援することを目的としています。

第1回は、浅虫温泉柳の湯で開催され、三村青森県知事から塾生へ激励の言葉が贈られ、次に天明茂塾長の講話、香取薫青森公立大学長の講演がありました。その後、中西廣地域研究センター研究員がファシリテーターとして参加したグループディスカッションでは、人間力を高める方策が熱心に議論されました。

第2回は、青森公立大学国際交流ハウスで開催され、塾長の講話、土屋公三土屋ホールディングス会長の講演がありました。その後、石本雄大地域研究センター研究員がファシリテーターとして参加したグループディスカッションでは、10年後の青森とその展望が議論されました。

今後も塾での活動を通じ、青森地域の様々な分野のリーダーを育成するため、地域研究センターでは、企画や運営に関する支援を継続します。



講演を行う香取学長

青森まるっとよいどころ祭り～青森ひみつ発県！リンゴだけじゃねえべ？～ (2017年開催日決定)

2017年10月14日(土)、青森市新町商店街の歩行者天国と新町キューブにおいて、本学主催、香取薫ゼミ・佐々木てるゼミプロデュース、青森市新町商店街振興組合後援の「青森まるっとよいどころ祭り～青森ひみつ発県！リンゴだけじゃねえべ？～」を開催します。

本事業は、地域活性化・地域連携活動を通じた教育・人材育成事業です。学生が会場の設計からイベント企画まで担当し、地域の情報発信を中心に、より充実した催しにすべく、毎年試行錯誤を重ねています。第4回目の開催となる今回は、県内外から多数の団体のご協力を頂き、過去最大規模となる予定です。皆様、奮ってご参加ください。



2016年の様子

青森まるっとよいどころ祭り準備報告

青森まるっとよいどころ祭りの準備を開始しました。準備に関する活動を紹介します。

◇青森市しんまち商店街まちあるきお店回りツアー◇

2017年5月30日(火)、『青森まるっとよいどころ祭り』の後援団体「青森市新町商店街振興組合」の活動「まちあるきお店回りツアー」に、香取薫ゼミ学生10名と石本・中西両研究員が参加しました。

商店街の5店舗を訪問し、各店舗いち押しの「逸品(いっぴん)」(電化製品、サービス、土産品、メニュー、調理器具、衣料品)をご紹介します。それぞれの逸品に込められた意図に感心し、味に舌鼓を打ち、あっという間の約2時間でした。



学生が説明を受ける様子

◇東通村訪問◇

2017年6月3日(土)、東通村を、飯田俊郎教授、佐々木てる准教授、金崎賢希講師、各教員ゼミ学生、石本研究員が訪問しました。東通村観光協会の氣仙修会長に東通村の観光資源(寒立馬、尻屋崎灯台、ジオパーク、べこもちなど)や、東通村観光協会・東通東風塾の取り組みをご説明いただきました。その後、東通村役場職員、東通村商工会職員の方々に、『青森まるっとよいどころ祭り』の活動内容を説明しました。



氣仙会長から説明を受ける青森公立大関係者

◇佐井村・風間浦村訪問◇

2017年6月17日(土)～18日(日)、佐井村・風間浦村を、香取薫学長、香取ゼミ学生5名、中西研究員が訪問しました。佐井村では、樋口秀視村長から村の状況をご説明いただいた後、津軽海峡文化館アルサスで行われていた「うに祭り」を見学し、定期観光船で仏ヶ浦を訪れました。風間浦村では、新設された風間浦村小学校や周辺施設を見学しました。

今回の訪問を通して、村の特産品や観光名所について理解を深め、今後の地域の在り方についても考える貴重な機会となりました。



仏ヶ浦の様子

新任研究員のご紹介

2017年度から青森公立大学地域研究センターに研究員として着任致しました石本雄大です。これまで、アフリカ各地の食料問題・環境問題に関する地域研究に携わってきました。食をキーワードに青森地域にて研究活動を実施し、地域の交流・発展に貢献したいと考えております。よろしくお願いいたします。



【新任研究員】
石本 雄大

2017年度青森公立大学公開講座のご案内

今年度は、次の公開講座を予定しています。受講料は無料ですので奮ってご参加ください。なお、講座内容や申込方法等の詳細は、ポスター、チラシまたは青森公立大学地域連携センターホームページをご覧ください。

外国語講座

外国語講座では、今年度新たなコースを追加し、以下のとおり全6コースを順次開講いたします(テキスト代が必要なコースがございます)。また、定員を超過した場合には、各コースで抽選となりますので、予めご了承ください。

場所 アウガ6階 青森公立大学まちなカラボ

対象 一般社会人・学生(高校生・大学生・大学院生)

定員 各コース10名(抽選)

コース	内 容	日 程
ことばと文化Ⅱ ー外国語学修へのヒントー	ことばと文化の関係を考える(講義形式): ことばと文化の関係について考え、外国語上 達のためのヒントを探ります。	7月28日(金) 18:30~20:00 〈終了しました〉
英文学入門	英文学を愉しむためのコース: シェイクスピアの『ハムレット』の世界に触れ ながら、Readingスキルを身につけます。	全4回 8月21日(月)~24日(木) 18:30~19:30 〈応募締切〉8/7(月)必着
ビジネス英語 入 門	ビジネス場면을想定したコース: ビジネス場面に必要な基本的な英語を実践的 に学びます。	全4回 8月28日(月)~31日(木) 18:00~19:00 〈応募締切〉8/16(水)必着
観光英語入門	英語を使用する接客機会を想定したコース: 観光・旅行の業務に必要な基礎的な表現や英 語を実践的に学びます。	全4回 8月28日(月)~31日(木) 19:10~20:10 〈応募締切〉8/16(水)必着
TOEIC入門	TOEICリスニング&リーディング対策コース: TOEIC形式で英語に触れ、TOEIC L&R 500点を目指します。	全4回 9月4日(月)~7日(木) 18:30~19:30 〈応募締切〉8/21(月)必着
英 語 プレゼンテーション 入 門	英語プレゼンテーションを体験するコース: 英語プレゼンテーションの基礎的な表現や構 造を実践的に学びます。	9月11日(月)、12日(火) 14日(木)、15日(金) 18:30~19:30 〈応募締切〉8/28(月)必着



過去の「ことばと文化」の様子



過去の「TOEIC対策コース」の様子

スポーツと健康

「走る」ということから「スポーツと健康」を考える一般向けの講座です。特に青森県で指導を行っている陸上競技関係者、青森県出身で全国または世界レベルで活躍している方、もしくは活躍してきた方をゲストに招き、日常的なスポーツとの関わりや健康維持についてレクチャーしてもらいます。事前申し込みが必要です。詳細は地域連携センターホームページをご覧ください。

場所 新町キューブ・グランパレ

時間 18:00～19:30 ※12月21日のみ17:00～20:00

対象 一般市民

定員 各回80名程度(先着順)

第1回	10月 5日(木)	日常生活とスポーツ ～生涯現役選手として～
第2回	10月20日(金)	指導を通じて考える、競技と健康 ～大学陸上部の監督として語る～
第3回	11月10日(金)	市民ランナーとして東京オリンピックを目指す
第4回	11月24日(金)	走るということの断章 ～走るという哲学、またはロマン～
第5回	12月 8日(金)	実業団での経験から語る ～食とスポーツは健康を支える両輪～
第6回	12月21日(木)	オリンピックと日常的運動 ～東京オリンピック、一億総スポーツ社会に向けて～

地域創生時代における青森の地域価値創造を提言する

本講座では、青森の地域価値創造に向けて本学教員をはじめとした様々な専門家から、それぞれの「視点」「観点」を基に魅力的な提言を行っていきます。事前申し込みが必要です。詳細は地域連携センターホームページをご覧ください。

場所 アウガ5階 カダール研修室

時間 18:30～20:30

対象 一般社会人、学生(高校生・大学生・大学院生)

定員 各回50名程度(先着順)

第1回	10月17日(火)	青森の地域資源を活かした観光価値創造の観点から
第2回	10月24日(火)	北海道新幹線開業・延伸を青森県はどう活かすべきか～函館の視点、下北の視点を中心に
第3回	10月31日(火)	IoT、AI、モバイルなど、ICT戦略の観点から
第4回	11月 2日(木)	地域プロモーションの観点から
第5回	11月 9日(木)	ねぶた祭りプロモーション、人材育成戦略の観点から
第6回	11月30日(木)	自治体経営及び地域経営の観点から

多目的サテライト 青森公立大学まちなかラボ



本学の教職員、学生とともに、地域社会に関する研究、各種プロジェクトを行う際のディスカッションの場、地域振興、産学官連携に関する相談窓口として、ご利用下さい。

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ6階
 電話: 017-718-7025 Fax: 017-776-2082
 E-mail: lab@b.nebuta.ac.jp
<http://www.nebuta.ac.jp/chiken/machinaka-lab/>
 開室時間 13:00～21:00

※毎週日曜日、年末年始、アウガ休館日(毎月第2水曜日)は休業いたします。